

主食費、副食費を計算できます



原価の表示





1 : 期間の指定ができ、下表に副食費と主食費の原価が表示されます。

②:「予定と実施」、「平均と合計」、「一般、個食、両方の合計」の切り替え表示ができます。

単位量と単価の設定





●:単位量を決め、それに対する単価を入力します。

②:主食と副食の区分けが間違っている場合訂正します。

❸:発注先の切替えがここでも可能です。どこであろうと原価計算には影響しませんが、発注管理に影響します。

④: そもそも発注先としての登録が1つ以上ないと、③の選択肢が存在しない為、①の入力ができません。次頁で最低1つ以上の発注先の登録を行い戻ります。
次へ

発注先の登録



アカウント情報	発注先 発注先の情報を登録してください。発注先の情報を入力しておくと発注の管理がしやすくなります。 発注はごちらから			
アレルギー情報	発注先名	発注内容	FAX	
保育團情報	斉藤商店	野菜	0312345678 削除	
人数分布	ピーコック	お肉類	例)0312345678	
離乳食	成城石井	野菜	例)0312345678 削除	
給与栄養目標量	ダイソー	小物	例)0312345678 削除	
発注先	発注先の業者名	例) 野菜全般		
祝日設定			例)0312345678	
を押すと追加で 枠ができます	+	2 x y		

発注先の登録をします。

●: 各項目を入力してください

2:最後必ず変更を押して、更新が完了となります

次へ

原価の表示(再)



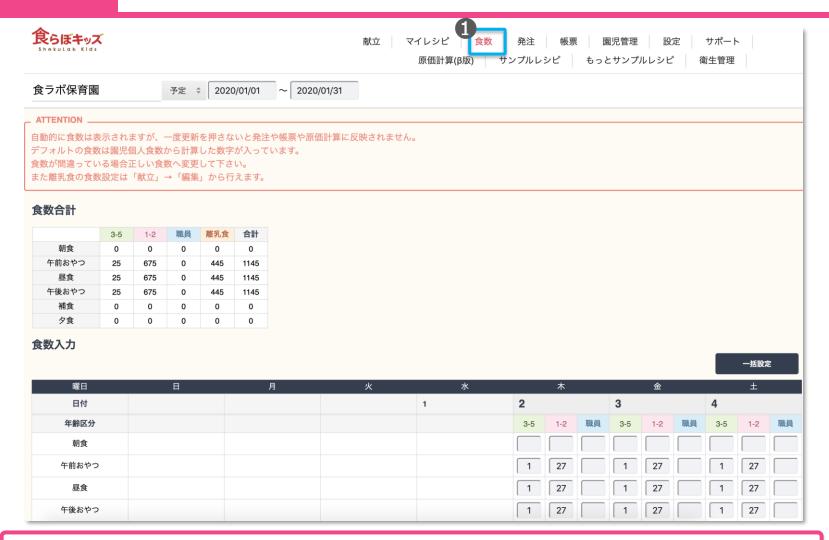


注意次項)これでも正しく表示されない場合は、食数の設定が正しくされていな場合があります。

副食費を算出するための「3-5歳」は元より、その他の期間の原価を正しく表示したい区域の食数を全て入力してください。 _{次へ}

食数の入力





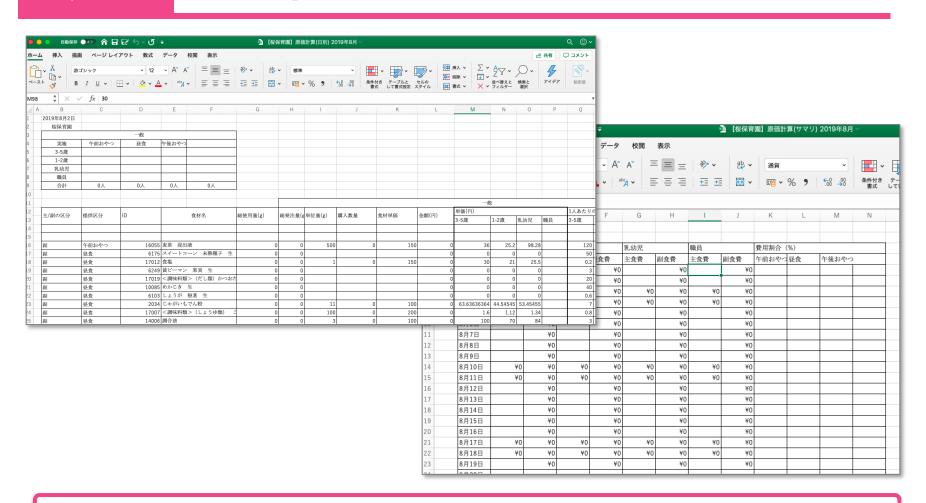
●メインメニューの食数を選択し、3-5歳(及び1-2歳/職員)の食数は上の項目の食数より入力をしてください。

詳しくは、別資料「食数」マニュアルをご覧ください。

食数

原価計算-帳票での出力





帳票は2種類あり、日別のシートと月でまとめたシートで出力が可能です。 主食費、副食費が表示され、日別の帳票は「一般」、「個食」、「合計」と分けて出力ができます。